

なかがわ

〒791-0532

西条市丹原町石経847番地1

TEL/FAX : (0898)73-2200

E-mail : nakagawa-k@saijo-city.jp

中川地区の人口(前月比)

男 1,005人(-2)

女 1,069人(-3)

計 2,074人(-5)

世帯 979世帯(-1)

令和5年7月末現在

中川大好き連合会設立総会・パートナーシップ協定締結式

8月6日(日)、中川大好き連合会設立総会・パートナーシップ協定締結式が行われました。市長さんをはじめ、たくさんの方にお越し頂きました。

式典の間には、「中川大好き連合会」の名称を考えてくれた中川小学校児童への感謝状の贈呈式・中川小学校児童・丹原西中学校の生徒の皆さんによる発表があり、桜遊会の皆さんが、かき氷を振る舞ってくれたり、愛媛プロレスの皆さんに盛り上げてもらい、子どもたちも大変喜んでいました。式典の最後にグラウンドで願いをこめたバルーン(ふうせん)を飛ばしました。参加して下さいました皆さん、式典にご協力して頂いた皆さん、本当にありがとうございました。



中川小児童・丹原西中生徒の発表



パートナーシップ協定調印式

愛媛プロレスの皆さんと記念撮影



中川大好き連合会横断幕

中川大好き連合会横断幕と一緒に記念撮影



願いをこめたバルーンを飛ばしました。

7/8(土) 盆踊り講習会

7月8日(土)、ふれあい夏祭りが開催されることになり、盆踊り講習会を行いました。

去年、動画撮影したDVDを観ながら、丹原音頭・炭坑節・アンパンマン音頭の3曲を練習しました。



7/11(火) 終活・エンディングノートの書き方講座

7/11(火) 中川婦人会の社会奉仕活動推進事業の一環として、愛媛県金融広報アドバイザー松本千春先生をお迎えして、「終活・エンディングノートの書き方」講座を行いました。

自分が亡くなった時や、意思疎通が出来なくなった時に備え、自分の思いや・希望・必要な情報を家族に向けて確実に伝えるため、最後をどのように迎えるか「エンディングノート」の必要性を深く理解することが出来ました。大切な人に「ありがとう」という言葉を残したいですね。



7/15(土) 焼肉のたれ作り教室

7月15日(土)、焼肉のたれ作りを行いました。JA女性部の皆さんのご協力のもと、おいしくできあがりました。

このたれを使えば普段の料理もこれで一層おいしくなります。



7/18(月) なかがわ子ども教室 盆踊り練習会

7月18日(月)、中川小学校で、中川婦人会の皆さんの指導のもと、盆踊り練習会を行いました。暑い日でしたがみんな熱心に練習が出来ました。夏休みには地区の盆踊り大会に参加して踊ってね(^^♪



第7回 道後山の手カップ争奪男女ジュニアソフトボール大会

3位おめでとう！中川スポーツ少年団

7月15日(土)・7月16日(日)に重信川河川敷グラウンド(予選リーグ)・みどり小学校(決勝トーナメント)で、第7回 道後山の手カップ争奪男女ジュニアソフトボール大会が行われました。

県内の32チームが対戦し、中川スポーツ少年団が上位8チームの決勝トーナメントに出場、見事に3位入賞を果たしました。



美術館が 10 倍楽しくなる講座

〈第1回講座〉 令和5年10月1日(日)
9:30~11:50(受付9:00~)
9:40~11:10 講演
「現代美術にワクワクドキドキ ときめきをアートに」
京都芸術大学名誉教授 鈴鹿芳康氏
11:20~11:50
Make Lemonade Out Of Lemons 朗読コンサート
朗読 眞鍋明紀子 フリーアナウンサー
ピアノ 武田詩乃 音楽療法士

〈第2回講座〉 令和5年10月29日(日)
9:30~11:50(受付9:00~)
9:30~10:00
まかな瑠音 ライアー
(ドイツ発祥の堅琴) コンサート
10:10~11:40 講演
「西洋美術にワクワクドキドキ ルノワール、
ローランサンからムーミンまで」
愛媛県美術館学芸員 武田信孝氏

主催 西条市佐伯記念館・郷土資料館、
西条市丹原公民館
会場 西条市丹原公民館ホール
定員 先着100名(参加無料)
参加申込 各公民館設置の受講申込書を西条市佐伯記念館・郷土資料館までご提出いただくか、お電話・ファックスでお申込みください。
西条市佐伯記念館・郷土資料館
〒791-0508 西条市丹原町池田1711-1
TEL・FAX (0898) 68-4610
申込期限 令和5年9月21日(木)

*暴風警報、大雨特別警報等が発令された場合は中止とします。
開催が危ぶまれる場合は、西条市佐伯記念館・郷土資料館又は西条市丹原公民館(TEL68-6371)までお問い合わせください。

～毎月10日は人権を考える日～

「子ども会活動」の紹介

西条市では、現在4つの「解放子ども会」が活動しています。目的は、差別をしない、差別に負けない、差別を許さない子どもを育てることです。指導者は、隣保館や社会教育集会所の館長、近隣の学校の先生、保育士、保護者、育成に携わる方々です。子どもたちは、校区内に広く案内をして募集します。残念ながら、そんなにたくさんの子どもたちが毎回集まることはできません。しかし、指導者の方々は、部落差別をなくすという強い意志のもとに活動しています。

子どもたちは、兄弟が活動していたから、先生の勧めで、友達に誘われて、実際に来てみたら楽しかった等々の理由で、参加してくれています。活動する子どもたちの生き生きとした姿を見られることが、指導者にとっては一番の楽しみなのです。

活動内容は、人権学習、草花や野菜の育成、講師の方の指導でものづくり体験、DVDの視聴、絵本の読み聞かせ、現地へ出向いての見学、夏祭り、クリスマス会など多岐にわたります。子どもたちの興味は尽きることがありません。人権感覚・人権意識のある集団づくりも目指しています。様々な活動の中で、子ども同士で協力したり話し合ったりする場面があります。指導者に助けを求めたり、友達の手助けをしたりすることもあります。そういった活動の中で、友達のこと、指導者のことを理解していくのです。この人に聞けばいつでも教えてくれるとか、こういう聞き方をすると優しいとか、こんな言い方をすると不機嫌になるとか、相手のことをより深く知っていくのです。

子ども会では、差別に気づく力、差別に気づいたらそれを発信する力、発信されたことを受けとめる力、差別をなくしていこうとする意欲、差別をなくすための力をつけていくことをねらっています。

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

こころのメンテナンスできていますか？

保健センターだより

- 気分が沈む、憂うつ
- 何をしても元気が出ない
- 理由もないのに不安な気持ちになる
- 何も食べたくない、食事がおいしくない
- なかなか寝付けない、熟睡できない

- 服装が乱れてきた
- 急にやせた、太った
- 感情の変化が激しくなった
- 表情が暗くなった
- 一人になりたがる

左は自分で気づける症状、右は周囲の人が気づきやすい状態です。

上記のような症状や状態が続く場合は、こころの病気の初期サインの可能性があります。病院や保健センター等に相談してみましょう。

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
『こころの情報サイト』一部抜粋

精神科医師によるこころの相談

■月1回(予約制)

詳しくは、西条市中央保健センター

(0897-52-1215) まで

西条市ホームページ

「こころといのちのページ」で検索
または QRコードから→



9月は世界アルツハイマー月間です。

認知症は、さまざまな脳の病気や障害によって、記憶や判断などを行う脳の機能（認知機能）が低下し、日常生活や仕事に支障をきたすようになった状態のことをいいます。認知症の中で最も多くみられるのはアルツハイマー型認知症で、脳の神経細胞の変性により、脳が少しずつ委縮していきます。ほかにはレビー小体型認知症、脳血管性認知症などがあります。

認知症はだれもがなりうるもの。認知症のことを知ってみませんか？

☆認知症の人への対応のポイント “3つの「ない」”を心がけましょう。

- 1 驚かせない
- 2 急がせない
- 3 自尊心を傷つけない



その他、詳しく知りたい方は西条市地域包括支援センター丹原までご連絡ください。

相談窓口：西条市地域包括支援センター丹原（丹原サービスセンター内：0898-35-3427）

9月の行事予定

公民館休館日

3日、4日、10日、11日、17日、18日(敬老の日)、19日(振替休館日)、23日(秋分の日)、24日、25日

日	曜	時間	行 事 名
	毎週水曜日		乾電池収集日(もえないゴミの日と同じ)
21	木		ガラスびん・ペットボトル等収集日
26	火		古紙収集日

移動図書館

カワセミ号

9月9日、23日(土)

14:20~14:50

中川公民館

◇市民サービスコーナー取扱い日時：火曜日から金曜日 8:30~17:00 (休館日を除く)

中川公民館で住民票の写しと印鑑登録証明書を受け取ることができます(即日発行)

俳句だより

八月雑詠

しだれ吟社

造船の鉄切る匂ひ油蟬

越智哲真

来客の赤子すやすや夏座敷

越智暁美

三角に大玉西瓜切り分けり

八木玲子

正座して犬の待ちをる夕端居

越智小百合

短冊をはみ出す願い星祭

池内祥子

中川小学校よりお知らせ

毎月、公民館だよりに掲載しております、中川小学校の俳句だよりは今月(九月号)はお休みです。学校行事や夏休みが重なり、来月(十月号)より再開致します。皆さん、子どもたちの俳句楽しみにお待ちしております。